

# 学園だより

温故  
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北湊学園

IUPU-HIKUJIZI compulsory education school

第12号 令和2年2月26日発行

文責 校長 牛島 俊哉

## 新型コロナウイルスへの対応について

新型ウイルスが猛威をふるっています。現在、八女市や上陽町での感染はありませんが、危機感をもって対応について考えておかなければなりません。

上陽北湊学園では、以下の取り組みを行っていますので、ご家庭におきましてもご協力をお願いいたします。

- 手洗い、咳エチケットなどの徹底
- 免疫力を高めるための規則正しい生活(十分な睡眠、バランスのよい食事など)
- 教室等でのこまめな換気
- 児童生徒集会等、多くの人が集まる活動の必要最小限の実施

また、お子さんに、発熱、あるいは咳等の風邪の症状が見られるときには、無理をせず自宅で療養させてください。状況によっては、「出席停止」扱いになり、欠席にはなりません。以下のような場合が出席停止の目安となります。

- ・ 37.5度以上の発熱が4日以上続く。(解熱剤を使用しなければならない場合も同様)
- ・ 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。
- ・ 医療機関において新型コロナウイルスに感染していると診断された。

健康が何よりも大切です。ご家庭のみなさまも十分に気をつけられてください。

## 授業参観・学級懇談会への参加、ありがとうございました。

2月14日(金)に行われた授業参観・学級懇談会には、たくさんの保護者のみなさまにおいでいただき、ありがとうございました。子どもたちの成長した姿を見ていただけたのではないかと思います。来年度の学級理事さんも決まりました。ご協力ありがとうございました。来年も、さらによりPTA活動ができることと思います。

## 運動場の完成まで、あと少しです。



↑ やわらかい土が入りました。整備のため、あと少し時間がかかります。

# 上陽北浜学園の新しい教育への挑戦！！

## 6年生での数学の先取り授業



6年生の教室で、中学校籍の先生（〇〇主幹教諭）による数学の授業が行われています。

上の写真は、6年生の授業の様子です。中学数学の先取り授業が行われています。「正の数・負の数」の学習が進められ、「 $-$ （マイナス）」の記号や「絶対値」という言葉などが黒板に書かれています。1年生から9年生までの児童生徒が同じ校舎で生活する義務教育学校ならではの学習の工夫です。

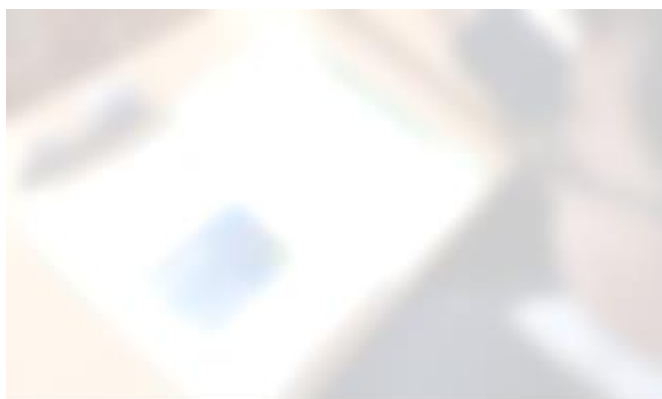
6年生の子どもたちの机の上には、中学校の数学の教科書と新しい大学ノートがありました。数学という未知の世界にチャレンジしていることに、子どもたちのやる気は大いに高まっています。

また、中学校籍の教師が授業を担当することで、中学校でつまづきが多い内容を選択して、ていねいに学習することができています。6年生で学習した内容を、7年生でもう一度くりかえして学習します。そうすることで、子どもたちは余裕をもって学習に取り組み、内容の理解が定着しやすくなると考えています。

先取り授業の目的は、テストの点数をあげることではありません。

「数学が好きな子ども」を育てることが目的です。

6年生で先取り授業を行うことで、興味関心を喚起し、理解の喜びを味わわせます。そのことが、子どもたちの「数学が好き!」につながると考えています



6年生の机の上には、中学数学の教科書と新しい大学ノートが置かれています。



6年生は、やる気をもって真剣に学習しています。